

# 平成30年度 三和地域協議会事業報告

三和地域協議会は平成27年度発足以来4年目を迎え、過去3年間の調査研究の成果を踏まえて、新たに福知山公立大学との連携に年間を通じて取り組むなど、三和地域が「住みたくなる魅力あるまち」であるための事業に、引き続き取り組んできました。

地域住民の暮らしを支える事業として「三和地域公共交通空白地有償運送事業(愛称:みわひまわりライド)」を運営するとともに、今春開校を迎えた小中一貫校「三和学園」の準備に向け、準備委員会の会長等役員の参加により積極的にかかわってきました。

また、定住促進や子育て環境の充実、地域自治を守る活動など、各部会を中心に引き続き様々な地域課題に取り組み、自治会長会を始め地域内の諸団体、個人のご理解ご協力のおかげで、着実にその歩みを進めることができたと考えております。

以下、それぞれの事業について報告します。

## 1. 協議会全体事業について

### (1) 三和地域公共交通空白地有償運送事業(愛称「みわ ひまわり ライド」)

運行2年目を迎えた「みわ ひまわり ライド」は、4月から市バスの運行を補完する「土曜日運行」や「PLANT(プラント)-3買い物便」などの運行拡充を図り、日常の買い物、医療受診、行政・民間サービスを受けるための移動が困難な住民生活の基盤を支えてきました。

運行区域 「三和町内便」及び「PLANT(プラント)-3買い物便」

利用料金 400(800)円/人・回 ※( )内は買い物便

運転者数 20人

会員登録数 89人(うち、既利用者47人)

利用者数 延べ690人(平成29年10月からの累計 延べ881人)

### (2) みわこどもまつりの開催

日時 平成30年6月3日(日)午後1時~4時

場所 三和荘多目的ホール、体育館ほか

内容 人形劇、読み聞かせ、おもちゃやアクセサリの手作り体験、竹馬・竹鉄砲などの遊びコーナー、似顔絵・菓子・雑貨の販売、お菓子すくい、調剤体験・お薬相談コーナー、犯人さがしゲーム、放送体験などを開催

参加者 約600人

### (3) 子育て講演会の開催

「みわを子育てしやすいまちに」するための活動の一環として、平成30年度も講演会を開催しました。

日時 平成30年12月16日(日)午前10時~11時30分

場所 三和荘多目的ホール

講師 仲義 健さん

テーマ 「運動好きな子どもは家庭から育つ 親子ふれあい運動遊び~体だけじゃない!心も脳もぐんぐん伸びる~」

参加者 約100人

### (4) 三和学園設立準備委員会への参画

平成31年4月9日に開園を迎えた小中一貫教育校「三和学園」は、同日に新しく誕生した三和小学校と三和中学校の入学式も挙行され129名の児童生徒でスタートをしました。

この学園の開園にむけ、本協議会では、平成28年度は学校統合問題検討部会を立ち上げ、平成29・30年度には三和学園設立準備委員会に参画し、保護者や住民の意見の調整役を担ってきました。

開校に向けては、施設整備に加え、子どもの通学の安全対策について、保護者とともに、スクールバスの配車と地域の公共交通のあり方に関わり、他の地域とは異なる独自の対策を市当局と共に作り上げました。

開園はしましたが、地域と共に作り上げた学園の運営に、今後も本協議会の構成員を中心に運営に協力していくこととなります。

#### (5) 福知山公立大学連携事業

福知山公立大学がすすめる「地域密着型授業」として、矢口教授・中尾教授クラスの1回生17人が、平成30年4月から1年間、10回の授業と1回のイベント参加、1回の成果発表会を、大学、市役所支所と連携して実施しました。

三和地域では住み続けられる地域であることをめざして、「みわひまわりライド」の取り組みや、生活拠点としての環境を守る活動が行われています。また、万願寺甘とうの栽培を中心とした新しい農業の取り組み、工場の新規立地が進む工業団地など、地域内の様々な状況が地域学習の素材となります。

これらのテーマに基づき現地見学を行い、関係者が講師として講義と討論を行いました。その中で秋の「三和ふれあいフェスティバル」に、公立大学として模擬店を出店いただき、地域の皆さんとふれあうことができました。

1月には1年間の学習成果を4班で分野別に発表し、28人の住民の皆さんにも参加いただき、交流会も実施して意義ある話し合いができたようです。

今回の取り組みは、大学と地域との連携モデルとして、高い評価をいただくことができました。

#### (6) 広報紙「みわを元気に」の発行

地域協議会の活動を知っていただくとともに、三和地域における様々な住民活動を紹介するため、広報紙「みわを元気に」を隔月で6回発行しました。

#### (7) その他の活動

三和地域で開催される各種イベントや行事に、要請に応じて準備要員やスタッフとして参加し、その運営に協力してきました。

## 2, 常任委員会について

協議会全体の方針や事業の進め方を協議するため、おおむね月1回、定期的で開催しています。構成は会長、副会長、部会長、副部会長、常任委員、事務局の13人です。

○ 平成30年度 11回開催

## 3, 部会活動について

### ◎ 地域活力部会

#### ○ 会議の開催

平成31年3月末現在、計8回の部会を開催。

「みわこどもまつり」「みわふれあいカフェ3周年記念コンサート」「三和音頭披露」「子育て講演会」といった行事について、今後の活動についての話し合いを行いました。

#### ○「みわふれあいカフェ」出店・3周年記念コンサート開催

地域住民が気軽に集い、のんびりお喋りしながら交流を深める場所づくりを目的に企画したみわふれあいカフェは、平成30年度も4月～11月まで計29回開催し、のべ約300人の方がご来場くださいました。また、第1金曜は丹波市の珈琲工房カリビアンさんにオリジナルコーヒーを淹れていただきました。6月には「みわこどもまつり」で出店を行いました。また、カフェの3周年を記念して10月に大原神社でフルートによる無料コンサートを開催しました。

#### ○「みわこどもまつり」開催

親子で楽しめるイベント「みわこどもまつり」を平成30年度も継続して開催しました。みかんの本文庫・福知山淑徳高校による人形劇をはじめ、読み聞かせ、手作りおもちゃやアクセサリーの制作、竹で作った水鉄砲などの体験コーナー、手作りお菓子や雑貨、似顔絵などの販売コーナー、お菓子すくいなどのブース、ゆう薬局の調剤体験・お薬相談コーナー、地元駐在所の犯人さがしゲーム、そして新たに京都FM丹波の放送体験が増え、来場者も約600人と増加しました。来場者に描いてもらった太陽の絵を掲げた太陽の塔を作るなど、今回も手作り感あふれるイベントとなりました。

#### ○三和音頭の普及活動

三和音頭の再普及に向け、平成30年度も地域のイベントなどで三和音頭を披露する予定でしたが、各イベントの内容変更などにより、11月の三和ふれあいフェスティバルでの披露のみとなりました。ですが、9月の細見学区大運動会にて踊りたいとのお話をいただき、細見小学校と三和中学校（細見・川合地区）の生徒へ踊りを教えに行き、当日は参加者の方々も一緒に踊ってくださいました。また、千束の老人会の方々も定期的に三和音頭を踊ってくださっていて、三和ふれあいフェスティバルや運動会でも一緒に踊っていただくことができました。

#### ○京都FM丹波放送「みわを元気に」放送

平成29年度から放送を開始した「みわを元気に」のコーナーですが、平成30年度は隔月で計6回の放送を行いました。内容は、みわこどもまつりについて、三和荘について、みわふれあいカフェでの公開収録、みわ絵本の会について、移住について、奥丹波活性協議会についてと、色々なゲストをお招きしてお話ししていただきました。広報紙に掲載しているQRコードからアクセスすれば、いつでも聴けるようになっています。

#### ○「みわ子育て講演会」開催

「みわを子育てしやすいまちに」するための活動の一環として、平成30年度も講演会を開催しました。豊岡市で運動遊び事業を行われている仲義健さんをお招きし、「運動好きな子どもは家庭から育つ 親子ふれあい運動遊び」と題し、実演・体験を交えながら講演をしていただきました。親子連れなど約100人が来場され、楽しく動き回っておられました。

#### ◎ 生活基盤部会

平成29年度に続いて30年度も、地域住民自治の維持・存続をテーマに、調査、研究を進めてきました。昨夏には自治会長会の協力をいただき「三和地域の自治会

活動に関するアンケート」を、自治会を支える各組の「組長」を対象に実施し、三和町の自治活動の実態把握に努めました。アンケートにも表れた「疲弊する地域自治活動」に具体的にどう取り組むかは今後の検討課題とします。

また、昨年2月の三ツ丸ストア三和店の閉店を受けて、地域協議会が事務局を務める「三和地域生活拠点機能維持検討委員会」と連携し、市に買い物難民解消のためのスーパー誘致を要望。今年7月、ローソン横空き地に新たにスーパーが進出することになりました。市が進める市バスなど公共交通の再編については、市に対し、地域協議会の有償運送「みわひまわりライド」への支援充実、利用者の負担軽減などと併せ、小中一貫教育校開校（今年4月）により運行されるスクールバスの活用策などを求めてきました。

#### 《住民自治を考える組長アンケートの実施と分析内容の一部》

組内の役員確保や共同作業状況、5年後・10年後の組の各世帯数予想などを聞いた。組長約140人のうち130人が回答。過疎・高齢化で組の役員確保は年々難しくなり、道づくりや神社当番など共同作業は厳しい状況に。組内に空き家や耕作放棄地が増えている。

自治会の役割、出役等への対応では「今後対応が困難に」と答えた人が44人、「すでに対応できない」が9人あった。「組の継続に必要なこと」では、「組の再編、合同」、「組の負担軽減」、「役割の見直し」などが回答の上位を占めた。

### ◎ 定住促進・情報発信部会

今年は空き家の所在地や周辺の状況等の確認、田舎暮らし体験ツアーや全国で開催されている移住促進フェア、当協議会のホームページなどから当町への移住を希望されている方からご連絡をいただき、市の担当者と一緒に空き家へ案内し、移住希望者と所有者さんとの調整をするなどの活動に当たりました。

年々、移住希望者からの問い合わせや空き家内覧希望が増えている中、今年はおためし住宅に1年間住まわれていた20代のご夫婦、京都市内にお住まいだった70代のご夫婦がこの三和町に移住されることになり、加えて、現在も2組の方が移住にむけて申請手続きや空き家の改修工事をされている状況です。また、他都市在住の三和町出身の方から「自宅を手放したいが、どうしたらいいか」との相談を受け、福知山市が開設している「空き家バンク」への登録の紹介・お手伝いもしました。

今年で3回目となる移住者交流会では子ども連れを含む大勢の移住者の皆さん、地域の方にも参加して頂き（46名）それぞれの思いを語ってもらいました。昼食は、参加者全員で猪鍋を作り、鍋を囲みながら三和での暮らし、農業のこと、子育ての話で盛り上がり時間が足りないくらいでした。

## 4、地域住民活動支援事業

### (1) 「三和地域生活拠点機能検討委員会」の要望について

「mマート三和店」が昨年2月18日をもって閉店したことについて、福知山市に対する要望書を取りまとめ、昨年3月9日に提出しました。

それに対して福知山市の取り組みにより、株式会社さとうの子会社による「ミニフレッシュ三和店」の開店計画が示されました。

地域住民としては大きな喜びであり、今夏の開店を心待ちにしているところです。開店後は三和地域からの産品の出荷も含め、店舗が末永く営業されるよう、利用・応援していきたいと思えます。

## (2) 市バス再編・一部廃止に対する要望書提出

福知山市が平成29年度策定の「福知山市地域公共交通再編実施計画」に基づき、三和地域における市バス路線の再編・一部廃止を計画し、地域での住民説明会において、来年4月から細見線、菟原線、友淵支線の段階的縮小・廃止が提案されました。

協議会では三和町自治会長会等と協議する中、福知山市に対し要望書を提出することとし、次の項目について大橋一夫市長に要望しました。

### 〔要望事項〕（概略）

- ① バス利用者への十分な説明と納得
- ② みわひまわりライドへの手厚い支援
- ③ 高齢者、低所得者等への支援
- ④ スクールバスの柔軟な活用
- ⑤ 今後の地域交通再編についての住民との協議

福知山市では、本年4月からの市バス再編について、一挙に廃止するのではなく減便で対応するなどの経過措置を導入し、一定の配慮がされるとともに、他の課題についても継続して協議していくことになりました。

## (3) 地域住民組織との共同事業について

### ○みわ夏まっりの開催

昨年引き続きNPO丹波みわと「みわ夏まつり」の事務を分担、実施しました。

今年は地域で結成されているバンドのみなさんにもステージを盛り上げていただきました。

毎年恒例の花火大会やビンゴゲームなど、約2,600人の参加で盛大に開催することができました。

## 5. 市役所三和支所委任事業について

### (1) 三和ふれあいフェスティバルの開催

三和地域で開催される大きなイベントの一つである「三和ふれあいフェスティバル」の事務局を引き続き担い、平成30年度は来場者約4,000人と前年度より減少しましたが、無事終えることができました。

平成30年度から福知山公立大学が参加するなど、新たな参加・出展者も生まれていますが、今後は市の補助金削減、臨時駐車場やスタッフの確保など、多くの課題に取り組んでいく必要があります。

### (2) 一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社福知山地域本部三和支部事務局

(福知山観光協会 三和支部事務局)

鹿倉山登山のルート確認、春・秋のハイキングや総会、理事会の開催、三和ぐるっとマップの普及活動等、行事と組織運営の責任を担いました。

### (3) 三和町自治会長会事務局

三和地域の自治会長の連合組織である三和町自治会長会の独自活動について、事務局として連絡調整等の事務を実施しました。あわせて三和地域福祉推進協議会の事務局として、事業の推進に取り組みました。また、自治会長に対する月2回の刊行物等の配布や、各自治会独自の文書作成の支援等も実施しました。

#### (4) 無線放送録音受任

三和地域全域をカバーする重要な情報伝達手段である「無線放送」について、そのアナウンス録音を担当し、年間を通して各家庭に情報を届けることを行いました。

## 6, その他

会長が市内各種団体の委員として、多くの会議等に参加し、地域の意見要望等を反映することができました。

## 7, 事業経過 (日誌)

平成 30 年

- 4 月 6 日 地域交流カフェ「みわふれあいカフェ」再開  
毎週金曜日開設 (12~3 月冬休み)
- 4 月 9 日 第 1 回地域活力部会  
みわふれあいカフェについて、三和音頭について、みわこどもまつりについて、子育て講演会について、部会員について
- 4 月 12 日 第 1 回定住促進・情報発信部会  
空家調査について、第 3 回 移住者交流会について
- 4 月 19 日 第 1 回三和町自治会長会
- 4 月 19 日 第 1 回常任委員会  
新年度の協議会全体課題について、広報紙第 19 号の発行について、三和ふれあいフェスティバル・夏まつり幹事会、実行委員会の開催について、各部会の予定について
- 4 月 26 日 FM 丹波「みわを元気に」  
「七色バラエティワイド」内コーナー。  
みわこどもまつりについて (手作り体験協力者のお話)、三和町テーマソング
- 4 月 26 日 福知山観光協会三和支部理事会  
H 2 9 年度監査について、H 3 0 年度総会について
- 5 月 14 日 第 1 回生活基盤部会  
スーパー等の誘致の現状について、市が実施した自治会長アンケートの概要について、組長アンケートの修正案について
- 5 月 16 日 第 2 回定住促進・情報発信部会  
第 3 回 移住者交流会について
- 5 月 17 日 広報紙発行  
広報紙「みわを元気に」第 19 号発行
- 5 月 17 日 福知山公立大学地域経営演習  
三和地域の生活基盤・商業・医療
- 5 月 18 日 第 2 回地域活力部会  
みわふれあいカフェについて、三和音頭について、みわこどもまつりについて
- 5 月 19 日 第 3 回移住者交流会  
三和地域への移住者・移住希望者・地元住民の意見交換・交流会  
参加者 46 人
- 5 月 23 日 公共交通空白地有償運送事業運転者講習会開催

- 5月26日 **JR ふれあいハイキング開催**  
「三和のふれあいハイキング 春の廣雲寺とアネックス京都三和工場見学」参加者22人
- 5月30日 第3回地域活力部会  
みわこどもまつりについて
- 5月31日 福知山公立大学地域経営演習  
三和地域の交通政策（有償運送事業）
- 5月31日 福知山観光協会三和支部通常総会  
平成29年度事業報告及び平成29年度会計収支決算報告について、会計監査報告、平成30年度事業計画（案）及び平成30年度会計収支予算（案）について、役員改選について
- 5月31日 第2回常任委員会  
みわこどもまつりについて、三和ふれあいフェスティバル・夏まつり実行委員会の開催について、各部会の予定について
- 6月3日 みわこどもまつり開催  
人形劇、読み聞かせ、手作り体験、菓子や雑貨の販売、犯人さがし、調剤体験、放送体験などを開催 参加者約600人
- 6月18日 第2回生活基盤部会  
組長アンケートの修正案について、今後の部会の取り組みについて
- 6月20日 第2回自治会長会
- 6月27日 **FM丹波「みわを元気に」**  
みわこどもまつりについて、みわ夏まつりについて、三和荘について
- 6月28日 福知山公立大学地域経営演習  
三和地域の農業（新しい農業への挑戦）
- 7月12日 福知山公立大学地域経営演習  
地域活性化・交流施設のこれから
- 7月19日 広報紙発行  
広報紙「みわを元気に」第20号発行
- 7月30日 第4回地域活力部会  
みわこどもまつり総括、三和音頭について、ラジオ「みわを元気に」について、みわふれあいカフェ3周年コンサートについて、講演会について
- 8月1日 第3回常任委員会  
みわ夏まつりについて、ふれあいカフェ3周年コンサート開催について、各部会の予定について
- 8月14日 みわ夏まつり開催  
第11回みわ夏まつり開催
- 8月29日 **FM丹波「みわを元気に」**  
みわふれあいカフェでの公開収録の音声
- 9月5日 第4回常任委員会  
三和地域の公共交通再編計画について、生活拠点機能維持のための活動について、各部会の予定について
- 9月8日 三和中学校生徒へ三和音頭練習会
- 9月11日 細見小学校で三和音頭練習会

- 9月13日 第3回生活基盤部会  
組長アンケートのとりまとめ結果について、今後の部会の取り組みについて
- 9月16日 細見小学校大運動会で三和音頭総踊り
- 9月18日 第3回定住促進・情報発信部会  
空き家について（空家調査等）
- 9月20日 広報紙発行  
広報紙「みわを元気に」第21号発行
- 9月20日 第3回三和町自治会長会
- 10月2日 第5回常任委員会  
組長アンケートの集計結果について、これまでの協議会活動とこれからの方向について、各部会の予定について
- 10月4日 福知山公立大学地域経営演習  
三和ふれあいフェスティバル参加について
- 10月12日 第5回地域活力部会  
ふれあいカフェ3周年記念コンサートについて、三和音頭について、講演会について、出張カフェについて、ラジオ「みわを元気に」について、東部保健福祉センターさんより、2019みわこどもまつりについて
- 10月19日 第4回生活基盤部会  
各自治会等での取り組みについて、今後の部会の取り組みについて
- 10月20日 みわふれあいカフェ三周年記念コンサート in 大原神社  
カフェと、フルート四重奏によるコンサート。参加者約70人
- 10月26日 FM丹波「みわを元気に」  
三和絵本の会について
- 11月6日 第6回常任委員会  
三和ふれあいフェスティバルについて、有償運送運営協議会からの報告について、各部会の予定について
- 11月9日 三和ふれあいフェスティバル準備
- 11月10日 三和ふれあいフェスティバル準備・開催
- 11月11日 三和ふれあいフェスティバル開催
- 11月18日 JRふれあいハイキング開催  
「三和の歴史探訪ハイキング P T境界と梅田神社めぐり」  
参加者15人
- 12月4日 第7回常任委員会  
子育て講演会の実施について、バス再編にかかる要望書について、広報正月号の内容について、公立大学北近畿地域連携センター戦略連携希望調書について、各部会の予定について
- 12月6日 広報紙発行  
広報紙「みわを元気に」第22号発行
- 12月13日 福知山公立大学地域経営演習  
テーマ別補足授業
- 12月16日 みわ子育て講演会  
テーマ「運動好きな子どもは家庭から育つ 親子ふれあい運動遊び～体だけじゃない！心も脳もぐんぐん伸びる～」参加者約100人
- 12月19日 第3回定住促進・情報発信部会  
空き家について（移住希望者の状況等）



- 12月20日 FM丹波「みわを元気に」  
空き家バンクや三和への移住をすすめる取り組みなどについて
- 12月20日 第4回三和町自治会長会
- 12月21日 公共交通空白地有償運送事業運転者安全運転講習会開催
- 平成31年
- 1月8日 第8回常任委員会  
バス再編住民説明会（2回目）の内容について、バス再編にかかる市長要望について、公立大地域連携授業現地発表会について、福知山市市民協働講座について、各部会の予定について
- 1月10日 広報紙発行  
広報紙「みわを元気に」第23号発行
- 1月21日 第7回地域活力部会  
子育て講演会について、みわこどもまつりについて、ラジオ「みわを元気に」について
- 2月4日 第9回常任委員会  
みわひまわりライドの運賃改定（案）について、福知山市市民協働講座について、新年度に向けての課題について、各部会の予定について
- 2月6日 FM丹波「みわを元気に」  
奥丹波活性協議会について
- 2月25日 第8回地域活力部会  
みわこどもまつりについて、三和音頭について、みわふれあいカフェについて、部会報告について
- 3月4日 第10回常任委員会  
新年度総会に向けての準備について、各部会の予定について
- 3月20日 広報紙発行  
広報紙第24号「みわを元気に」発行
- 3月20日 第5回三和町自治会長会
- 4月4日 第11回常任委員会  
新年度総会の準備について、自治会長会での依頼事項について、各部会の予定について
- 4月13日 第6回総会